

性的マイノリティと人権

～誰もが自分らしく生きられる社会を目指して～

開催日時

平成27年11月7日(土)

13時30分～16時30分

場所:岡山弁護士会館

入場無料・予約不要

性的マイノリティを知っていますか？

性的マイノリティとは、同性愛(ゲイ、レズビアン)、両性愛(バイセクシャル)、性別に違和感を覚える人々、性同一性障害などの人々のことを指します。このような性的マイノリティの人々の人口割合は5パーセントと言われており、岡山県内にも多数の当事者が暮らしておられます。

多くの性的マイノリティの人々は、差別や偏見にさらされることを恐れ、本当の自分を出せないまま生きることを強いられており、性的マイノリティに関する正しい知識を持ち差別や偏見をなくすことは人権が尊重される社会にとって喫緊の課題であると言えます。

そこでこの度、愛媛県で性的マイノリティに対する支援活動に取り組んでおられるレインボープライド愛媛代表エディ氏をお招きして、性的マイノリティの基礎知識と支援の取り組みなどを基調講演していただき、その後、この問題に取り組んでおられる医師、弁護士の方と対談していただくことにしました。

誰もが自分らしく生きられる社会を目指し、私たちがそれぞれの立場で何ができるのか、一緒に考えてみませんか。

基調講演

レインボープライド愛媛 代表 エディ氏

「人権課題としての性的マイノリティ
～同性愛・性別違和について～」

対談

「岡山県内の性的マイノリティの人たちの実情も踏まえて、
私たちが今できること」

対談者：レインボープライド愛媛 代表 エディ氏

：松本洋輔氏(医師)

：保坂いづみ氏(弁護士)

主催：岡山弁護士会

後援：岡山県、岡山市、倉敷市、岡山教育委員会、岡山市教育委員会、倉敷市教育委員会(予定)

レインボープライド愛媛 代表エディ氏

松山で同性愛や性同一性障害などの性的マイノリティの人権啓発を行うNPOレインボープライド愛媛の代表。啓発のためのイベントや学習会、愛媛LGBT映画祭の主催などを通じ理解を進めると共に、当事者同士の交流支援施設「えひめLGBTセンター 虹力(にじから)スペース」を開設するなど、地域に根ざした活動を積極的に行っている。全国LGBT活動者の会(カラフル連絡網)呼びかけ人。愛媛県人権問題研修講師として講演活動も行うなど、当事者の声を届けている。

松山市男女共同参画推進センター運営推進委員。松山市人権教育推進協議会理事。

松本洋輔氏

1989年3月岡山大学医学部医学科卒業。岡山県精神科医療センターをはじめ複数の医療機関に勤めた後、2004年4月より岡山大学病院・精神科神経科、助教。2005年8月より岡山大学ジェンダークリニックコーディネータ。

2007年4月から日本精神神経学会・性同一性障害に関する委員会の委員であり、現在副委員長を務める。2010年3月からGID学会・事務局長。2012年3月から理事を兼任。GID学会誌編集委員。

取得資格は、精神保健指定医、精神保健判定医、認定産業医、日本精神神経学会認定精神科専門医等。

保坂いづみ氏

弁護士(岡山弁護士会)

弁護士法人 岡山パブリック法律事務所津山支所所属

岡山弁護士会館

(駐車場はありません)



岡山市北区南方1-8-29

TEL 086-223-4401

<http://www.okaben.or.jp/>